

令和4年度
全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会

法人管理事務運営部会 実施案内

主催 一般財団法人日本私学教育研究所／後援 日本私立中学高等学校連合会

〔研究のねらい〕

新たな時代の働き方改革を目指して ～組織マネジメントと法務の視座～

学校現場において働き方改革の重要性がますます高まる中で、私立学校は子ども達のために未来を見据え、より充実した教育を実現していかななくてはならない。教職員のウェルビーイングを高めつつ、法律についての正しい理解を深めることは、生徒にとって安心して活気あふれる教育環境を醸成し、より良い学校づくりにつながるだろう。

当部会では、午前には、愛媛大学大学院教育学研究科教授の露口健司氏による組織マネジメントの視点からウェルビーイングを高める働き方改革についての講演を行う。午後は、京葉船橋法律事務所パートナー弁護士の石垣正純氏によるスクールロイヤーの視点から考える私学における働き方改革と令和4年4月1日より施行された成年年齢引き下げへの対応の講演を行う。研究討議では、参加者が意見・情報交換を行い、最新情報と課題を共有することで、各学校における働き方改革を更に進める機会としたい。

会 期 令和4年8月5日（金）

会 場 大手町プレイスカンファレンスセンター（東京都千代田区大手町二丁目3番1号）
（東京メトロ・都営地下鉄「大手町駅」A5出口直結／JR「東京駅」丸の内北口より徒歩7分）

募集人数 60名

参加対象 理事・事務局長・事務長等の事務管理職並びに校長・副校長・教頭・教務部長等の教育管理職
※参加対象校は、都道府県私学協会加盟の私立中学校・高等学校・中等教育学校

参加費 18,000円（昼食費を含む）

日 程

9	30	10	11	30	12	30	13	30	14	15	10	20	16	30	17
受付	開会式	講演Ⅰ (90分)	昼食	研究討議Ⅰ (60分)		講演Ⅱ (90分)		研究討議Ⅱ (70分)	閉会式						

※プログラムは変更になる場合があります。

講演Ⅰ 演 題 「教職員のウェルビーイングを高める働き方改革」

講 師 露口 健司 愛媛大学大学院教育学研究科教授

講演Ⅱ 演 題 「スクールロイヤーの視点から考える成年年齢引き下げと
私学における働き方改革」

講 師 石垣 正純 京葉船橋法律事務所パートナー弁護士

講師プロフィール

【講演Ⅰ】

露口 健司（つゆぐち けんじ） 愛媛大学大学院教育学研究科教授



◆プロフィール◆

愛媛大学大学院教育学研究科教授・国立教育政策研究所客員研究員・独立行政法人教職員支援機構客員フェロー・放送大学客員教授。九州大学大学院人間環境学府博士課程修了、博士（教育学、九州大学）。専門は教育行政学、教育経済学。主な研究課題はリーダーシップ、学校改善、信頼、ソーシャル・キャピタル。現在、日本学校改善学会会長、日本社会関係学会理事、日本教育経営学会理事、日本教育行政学会理事などを務める。

【講演Ⅱ】

石垣 正純（いしがき まさずみ） 京葉船橋法律事務所パートナー弁護士



◆プロフィール◆

千葉大学教育学部中学校教員養成課程社会科専攻卒業（西洋史専攻）。千葉県立鎌ヶ谷高校や同市川南高校の講師を経て千葉県の秀明八千代高校教諭。主に世界史を担当。吹奏楽部顧問。以後その兄弟校である埼玉県立の秀明中学・高等学校、秀明英光高等学校で、学年主任、進路指導主任、教務主任を歴任。平成14年度から17年度は教頭職。平成18年早稲田大学ロースクールに進学・修了。司法試験に合格後、平成24年弁護士登録し、現在はJR船橋駅南口の京葉船橋法律事務所のパートナー弁護士として「マチ弁」業務に当たり、特に刑事事件、少年事件を数多く担当。無罪3件。千葉県スクールロイヤー、野田市教育委員会アドバイザー、千葉県教育委員会不祥事防止対策有識者会議委員、千葉県新任教頭研修・管理職研修（校長研修）を複数回担当。日本弁護士連合会「市民のための法教育委員会」副委員長。教員研修のほか現在でも児童・生徒対象の様々な授業に積極的に取り組む。

講師・指導員（順不同）

露口 健司	愛媛大学大学院教育学研究科教授
石垣 正純	京葉船橋法律事務所パートナー弁護士
吉田 晋	富士見丘中学高等学校理事長・校長
平方 邦行	一般財団法人日本私学教育研究所理事・所長

専門委員・指導員（順不同）

工藤 誠一	聖光学院中学高等学校理事長・校長
嵯峨 実允	学校法人藤華学院理事長
服部 泰啓	学校法人信愛学園理事長
摺河 祐彦	姫路女学院中学高等学校理事長・高校長
川島 英和	学校法人川島学園理事長
野尻富太郎	学校法人東京女学館常任理事・法人事務局長
川本 芳久	一般財団法人日本私学教育研究所理事・事務局長

会場案内図

- 東京メトロ・都営地下鉄「大手町駅」A5 出口直結
JR「東京駅」丸の内北口より徒歩7分

〈住所〉東京都千代田区大手町二丁目3番1号

〈TEL〉03-6262-3403



プログラム

【全体会場】大手町プレイスカンファレンスセンター 2階「Hall A」

9:00～ 9:30	◇受 付◇
9:30～ 10:00	◇開 会 式◇ 司会 川本 芳久 一般財団法人日本私学教育研究所理事・事務局長 1. 開会 2. 主催者代表挨拶 吉田 晋 一般財団法人日本私学教育研究所理事長 3. 役員・専門委員紹介 4. 研修会運営方針説明 工藤 誠一 法人管理事務運営専門委員長 5. 日程説明 6. 閉式
10:00～ 11:30	◇講 演 I ◇ 司会・講師紹介・謝辞 法人管理事務運営専門委員 演 題 「教職員のウェルビーイングを高める働き方改革」 講 師 露口 健司 愛媛大学大学院教育学研究科教授
11:30～ 12:30	◇昼 食◇
12:30～ 13:30	◇研究討議 I ◇【会場 1階・2階「カンファレンス A,B,C,D,E」】 司会・進行 法人管理事務運営専門委員 テーマ 「新たな時代の働き方改革を目指して（午前の講演Iを受けて）」 法人管理事務運営専門委員が司会を務め、10～15名程度のグループに分かれて、参加各校の現状や課題等について意見交換を行います。
13:40～ 15:10	◇講 演 II ◇ 司会・講師紹介・謝辞 法人管理事務運営専門委員 演 題 「スクールロイヤーの視点から考える成年年齢引き下げと 私学における働き方改革」 講 師 石垣 正純 京葉船橋法律事務所パートナー弁護士
15:20～ 16:30	◇研究討議 II ◇【会場 1階・2階「カンファレンス A,B,C,D,E」】 司会・進行 法人管理事務運営専門委員 テーマ 「新たな時代の働き方改革を目指して（講演IIを受けて）」
16:30～ 17:00	◇閉 会 式◇ 司会 川本 芳久 一般財団法人日本私学教育研究所 理事・事務局長 1. 開式 2. 研究討議の各グループからの報告 3. 総括 工藤 誠一 法人管理事務運営専門委員長 4. 閉会挨拶 平方 邦行 一般財団法人日本私学教育研究所理事・所長

※プログラム・内容は変更となる場合があります。

参加者へのお願い

当研修会において主催者記録係以外による録画・録音を禁止しております。また、講師・発表者の許可無く写真・内容等をHP・ブログや各種SNS等へ掲載することにつきましても禁止しております。ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。また、今後、当研修会の広報活動等で主催者記録係が撮影した写真を使用させていただく場合がございます。会場内の様子を撮影する関係上、参加者が映り込む可能性がございますので予めご了承下さい。

参加申込方法

1. 「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記申込先に FAX または郵送でお送り下さい。
お電話での申込はできません。

申込先

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷 UN ビル 6 階
「一般財団法人日本私学教育研究所 私立学校専門研修会係」宛
電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683
ホームページ <https://www.shigaku.or.jp/>



2. 申込は先着順に受付けます。募集人数を超えた場合は期日前でも締切となる場合があります。
申込を締切った場合は当研究所ホームページでお知らせします。

申込み締切日 7月22日(金) 必着

3. 参加申込書受付後、「参加確認証」及び「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）」をお送りします。
参加費は「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）払込用紙」で、指定されたコンビニエンスストアで
下記振込期限までにお振込下さい。なお、参加費の領収書は「払込受領書」をもって代えさせていただきますので、大切に保管して下さい。「参加確認証」は、研修会当日受付にご提出下さい。

参加費振込期限 7月28日(木)

注意事項

＜参加申込について＞

申込後、2週間以内に「参加確認証」「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）」が届かない場合は電話にてご連絡下さい。

＜変更・キャンセル・欠席について＞

必ず FAX にて日本私学教育研究所へご連絡下さい。

キャンセル期限 7月28日(木)

キャンセルの場合は、「キャンセル確認書」を FAX にて返信します。

変更の場合は、「参加確認証（再発行）」を郵送します。上記書類が届かない場合は、必ず電話にてご確認下さい。

7月28日(木)迄のご連絡	7月29日(金)以降のご連絡及び無断欠席
事務手数料 1,000 円を差引いた参加費を返金します。	参加費の返金できません。 研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。参加費未払いの場合は、キャンセル料として参加費全額を申し受けます。天変地異や自然災害等によるキャンセルの場合は、状況により対応しますのでご相談下さい。

新型コロナウイルス感染症について

- (お願い) ○会期中はマスクの着用、咳エチケット、手洗い及び手指の消毒、社会的距離の確保にご協力下さい。
○当日 37.5 度以上の熱のある方、体調のすぐれない方などは出席をお断りする場合があります。
その際は研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。
○参加費の返金・キャンセル料の取扱については、各研修会実施案内をご確認下さい。
○受付時に「体調管理チェックシート」をご提出いただく場合があります。
- (対策) ○受付での検温及び手指の消毒、会場・備品の消毒・換気、座席の間隔を広げ人と人との距離をとるなど密閉、密集、密接の回避に努めます。
○必要に応じて飛沫防止パーテーション等を設置します。
○講師並びに運営関係者・スタッフはマスクを着用するなど感染防止に努めます。
○座席は指定席とします。
- (対応) ○新型コロナウイルス感染が疑われる研修会参加者・関係者が発生した場合は、保健所等の公的機関に協力し、必要な情報提供を行います。
- 新型コロナウイルス感染症への対策・対応等は当研究所ホームページをご覧ください。

個人情報の取扱いについて

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証及び研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要がある場合のみに利用します。

傷害保険について

当研修会期間中の参加者等の傷害保険には加入しませんのでご承知置き下さい。

〔申込締切日 7月22日（金）必着〕

※送信前に今一度、FAX 番号をご確認下さい。O(ゼロ)発信の FAX 機で
お送りいただく場合は、「O」を押してから、FAX 番号を押して下さい。

令和 4 年 月 日

[illegible]